平成27年度　目標管理シート （部別組織目標）

部名	経済文化交流部	部長名	池田孝則

組織目標	総合計画「やすらぎと活力にみちた魅力かがやく元気都市‘やつしろ’」を基本に、豊かさとにぎわいのあるまちづくりを目指し、商工業、観光、文化、スポーツの各分野での交流を図り、市長八策の地域振興・商工業対策・雇用促進を推進します。

重点施策番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等					変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	重点施策 施策の体系	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等			具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
経済文化交流部①	活力ある商工業のまちづくり 4－2－1・2・3	①具体的目標	①中心市街地活性化基本計画の事業メニューの開拓と実現性の検証を行い方向性を見出す。 ②産業適地用地整備の可能性を探る。		①新庁舎建設関係部会及びまちなか再生庁内プロジェクトチームと連携しながら、将来の中心市街地のまちづくりを見据え、市街地内の公共投資や民間投資の動向など、注視しつつ、具体的な事業メニューを精査し計画策定の方向性を見い出す。 ②「フードバレーやつしろ基本戦略構想」に基づき、これまでの適地調査業務委託及びフードバレー適地調査部会で整理された課題を県等の関係機関に相談し、年度内に用地整備の可能性を見い出す。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①地元商店街及び関係団体とのコンセンサスを得ながら、中心市街地のまちづくりの観点から、事業メニューの検討をしていく必要がある。 ②適地の整備にあたってはフードバレー構想を念頭に置き、各関係機関と協議しながら、慎重に、その可能性を探る必要がある。								②課題・特記事項等	
経済文化交流部②	にぎわいのある観光のまちづくり 4－3－1	①具体的目標	①観光客受入体制の充実及び情報発信力を強化する。 ②八代版の体験・学習・交流のプログラムを開発し運用する。 ③観光客と住民が交流する場における交流人口を増やすため、施設の適正管理と磨き上げを行う。		①インターネットによる八代の魅力の効果的な発信方法について検討し、実施に向けた準備を行う。 ①各種メディアへの露出度を更に高めるための方法について検討し、実施する。 ①外国人等が観光しやすい情報通信設備等を整備する。 ①熊本の宝を目指した全国花火競技大会等のイベントや観光関係業者との連携による観光キャンペーンを実施する。 ②主に市民を対象とし、地域がプロデュースする体験・学習・交流プログラムの検討・実施・検証を行う。 ③施設のあり方について検討する。併せて指定管理者等と連携し、観光施設の利用促進策について検討会議を実施し、次年度に向けたプログラムの設定を行う。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①クルーズ客船受入後の検証、改善のための会議など、チェック、アクションを行うことが重要である。また、効果的な観光案内方法の機能強化や、インターネット情報の一元化が必要である。 ②旅行商品の増大のための地域資源の掘り起こし及び関係者との連携が必要である。 ③施設の有意性に係る判断基準の設定及び整備計画の策定が必要である。								②課題・特記事項等	

重点施策番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等 重点施策 施策の体系		①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等	具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	中間レビュー （10月1日時点） ・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	目標の達成状況（3月末時点見込） ・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果（達成できなかった事由、理由等）	達成度	次年度に向けて（引継ぎ事項） ①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
経済文化交流部③	暮らしを支えるまちづくり ３－３－２	①具体的目標	①八代港の整備促進を図る。 ②八代港の利用促進を図る。	①水深14m航路の早期完成等八代港の利便性向上に必要な施設の整備について、国・県に対し、地元関係団体と連携した要望活動を実施する。 ②八代港のPRと利用促進を図るため、国内（熊本市・東京）・海外（中国・韓国等）でのポートセミナーを開催する。また、年間を通じて企業訪問等を実施するとともに、企業訪問で得られた情報は、県、立地企業等と共有する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①水深14m岸壁第2バースの新規着工、耐震強化岸壁の着工、フルガントリーの早期整備を促進する。 ②コンテナ航路の誘致、クルーズ客船の誘致及びコンテナ貨物の増加を促進する。 ②貨物船とクルーズ客船の岸壁利用調整と代替岸壁の検討を行う。							②課題・特記事項等	
経済文化交流部④	文化のかおり高いまちづくり ２－４－１	①具体的目標	①八代を代表する重要な文化財の適切な保存・活用を図る。 ②八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録実現に向けた市民意識の啓発を行う。	①干拓遺跡・装飾古墳の国指定化のため専門家の指導のもと、調査と資料収集を行う。 ①国史跡「八代城跡群」(H26.3.18指定)の保存管理計画は、保存管理計画策定委員会を組織し、H27年度～29年度にかけて策定する。 ①市文化財保存事業費補助金交付要綱について、国県及び他市の状況を調査し、見直しを行い、文化財所有者や団体の負担軽減を行う。 ②保存振興会及びユネスコ支援応援隊と連携し、出前講座、講演会の開催、パンフレットの作成などを行い、市民への意識啓発を推進する。 ②祭礼衣装教室、ちびっこ妙見祭などを実施し、後継者育成を図る。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①貴重な文化財の保存の修理費にかかる所有者負担の軽減を図るために、市の支援策及び保存のための施設整備の検討が必要である。							②課題・特記事項等	
経済文化交流部⑤	スポーツに親しめる環境づくり ２－３－１	①具体的目標	①大規模な大会が開催でき、多くのテニス愛好者が本市に集う交流人口の拡大を目的に、スポーツ・コミュニティ広場施設整備事業を実施する。 ②オリンピックなどの国際大会で活躍できる競技者の輩出を目指す「八代市トップアスリート育成事業」をH26年度からH31年度まで実施し、選手の更なる競技力向上や本市のスポーツ振興を図る。	①H27年度に駐車場用地を取得し、設計委託、造成工事を行い、H28年度にテニスコート2面の増設工事と駐車場整備工事を実施する。 ②NPO法人八代市体育協会が実施主体となり、メディカル・フィジカル・メンタル・栄養学の面から選手等への指導を行う八代市強化指定選手育成事業を実施し、トップアスリート選手としての更なる競技能力の向上を目指す。 　また、今年度は八代市強化指定選手を5名増の25名とする。加えて、選手の競技レベルの向上を図るため、大会・強化合宿等の遠征費に対する助成金の交付を開始する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①全国大会及び九州大会等の大規模な大会が開催可能となるよう、コート面を14面から16面に増設し、併せて、新たな駐車場の整備も行う。 ②効果的な事業実施のために、NPO法人八代市体育協会が実施主体となり、市は連携し支援する。							②課題・特記事項等	